

2023.12.12.

生徒会だより

防寒着・防寒具について

今月から、一気に寒くなりました。四中では、もうすでに寒さ対策として、トレーナーや上着を着ている人が多くいます。そこで、今回は、防寒着・防寒具の着用のルールについて説明します。

防寒着(上着)について

マナーとして、校内での上着の着用は可能な範囲で避けるようにする。どうしても寒いという場合は、できる限りトレーナーなどの上にブレザー、学ランを着て、上着を着るようにする。

理由 日本では、室内で上着は着ない方が礼儀正しいと考えられています。その理由は、上着を着て外を歩いた時についたほこりや汚れを室内に持ち込むことは失礼だと思われるからです。四中でも、コロナが広がる前は、教室などでの上着の着用は認められていませんでした。ですが、コロナが流行し、感染拡大を防ぐために教室の窓を開けるようになり、その結果、窓側の生徒などの意見によって特別に校内での上着の着用が認められたのです。しかし、今はコロナが抑まりつつあるため、窓を開けていないクラスもあると思います。そのため、室内での上着の着用は可能な範囲で避けましょう。

登下校の際は、上着の着用が認められています。上着に主な指定はなく、色や柄などは自由です。着用の際は、ブレザー、学ランの中にトレーナーなどを着ていなくても良いです。

マナーは、「相手のため」にあるのではないのでしょうか。みなさんも、マナーとは何なのか考えてみてください。

ベスト・カーディガン・トレーナーについて

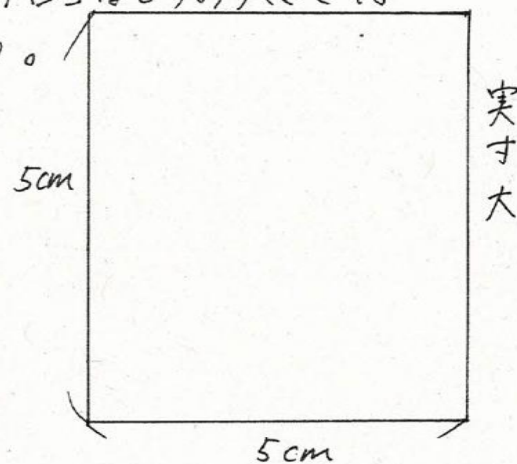
カッターシャツだけでは寒いという場合に、着ることが出来る。校内で着る際は、カッターシャツの上に着るようにする。登下校の際は、トレーナーなどを着た上にブレザー、学ランを着るか、トレーナーなどを着ずにブレザー、学ランを着るようにする。

〈着用についての詳しいルール〉

- ① カーディガンの前ボタンは閉める。
- ② 色は、白・紺・黒・グレー(灰)・茶・ベージュのどれかにする。
- ③ 柄やラインのあるものを着ない。
- ④ 胸のワンポイント(メーカーのロゴなど)の大きさは5cm四方以内のものにする。

防寒具(手袋、マフラー、耳あて、タイツなど)について

色や柄は自由で、登下校の際に身につけることができます。校内では、身につけないようにしましょう。(※タイツなどを除く)



以上のことを守り、寒い冬を暖かく過ごしましょう

